

# 石川県地震概況（令和6年8月）

令和6年9月12日  
金沢地方気象台

## 1. 概況

令和6年（2024年）8月に石川県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は17回（先月23回）で、いずれも令和6年能登半島地震の活動域（図の領域a）で発生しました。

石川県能登地方では、地震活動が活発な状態が継続しています。（令和6年9月 地震防災メモ②を参照）。

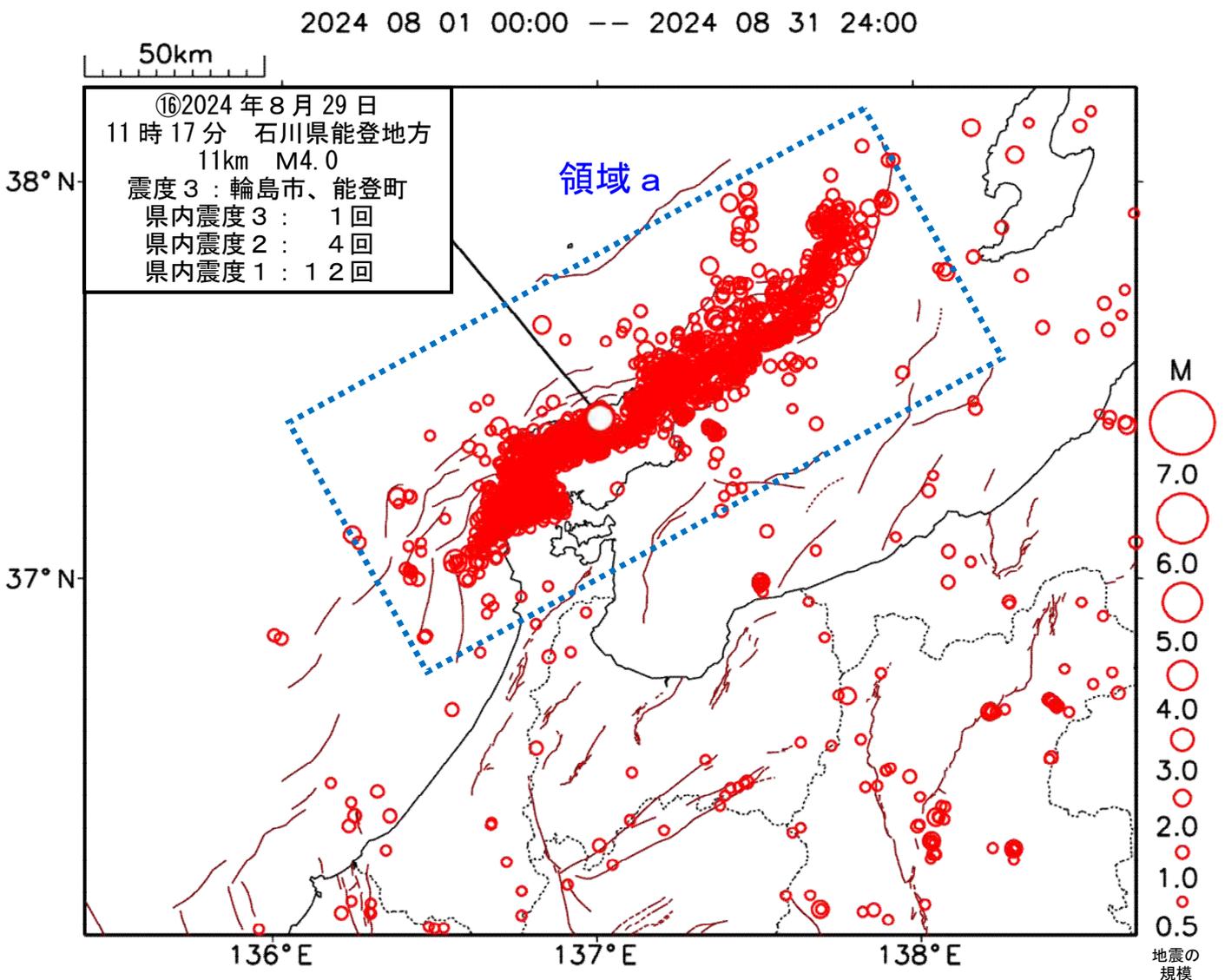


図1 令和6年（2024年）8月の深さ30km以浅、M0.5以上の地震の震央分布図  
地殻内で発生した地震のみ表示している。

図の茶色線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

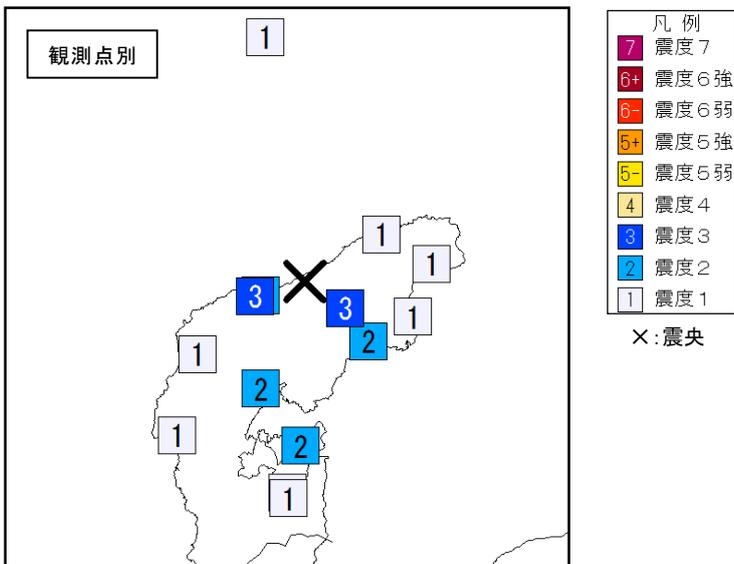
①などの数字は4項「震度1以上を観測した地震の表」の地震を示す。

この資料は速報であり、後日の調査により修正することがあります。

## 2. 過去1年間に石川県内で震度1以上を観測した地震の震度別回数表

年	2023年				2024年								合計
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
震度1	8	9	4	8	938	97	49	33	20	27	18	12	1223
震度2	4	2	1	1	388	35	17	9	6	5	4	4	476
震度3	1	0	0	0	158	11	4	4	2	1	1	1	183
震度4	0	0	0	0	46	3	0	0	0	1	0	0	50
震度5弱	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6
震度5強	0	0	0	0	8	0	0	0	0	1	0	0	9
震度6弱	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
震度6強	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度7	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	13	11	5	9	1547	146	70	46	28	35	23	17	1950

- 令和6年（2024年）8月に石川県内で震度1以上を観測した地震の震央と震度分布図  
 ※令和6年能登半島地震の活動域（領域a）の地震活動については最大震度3以上の震度分布図のみ掲載。  
 震度1以上の地震については気象庁HP「震度データベース検索」※を参照  
 ※ <https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.html>



⑯8月29日11時17分 石川県能登地方  
 深さ 11km M 4.0（能登地方）

#### 4. 令和6年(2024年)8月に石川県内で震度1以上を観測した地震の表

地震の発生日時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	地震の規模
① 8月1日19時40分 震度2 : 志賀町香能*	石川県能登地方	37° 11.6' N	136° 41.9' E	6 km	M 2.6
② 8月3日07時04分 震度1 : 穴水町大町*	石川県能登地方	37° 14.0' N	136° 51.9' E	6 km	M 2.0
③ 8月5日20時00分 震度1 : 穴水町大町*	石川県能登地方	37° 12.7' N	136° 44.3' E	4 km	M 3.0
④ 8月6日05時54分 震度1 : 穴水町大町*	石川県能登地方	37° 13.4' N	136° 48.6' E	11 km	M 2.8
⑤ 8月6日08時42分 震度1 : 志賀町富来領家町	石川県能登地方	37° 08.4' N	136° 45.1' E	5 km	M 2.4
⑥ 8月6日21時28分 震度1 : 志賀町香能*	石川県西方沖	37° 03.1' N	136° 33.4' E	8 km	M 3.3
⑦ 8月8日05時07分 震度1 : 珠洲市大谷町*	能登半島沖	37° 31.0' N	137° 09.9' E	7 km	M 1.7
⑧ 8月9日03時17分 震度1 : 輪島市鳳至町, 輪島市門前町走出*, 穴水町大町*	石川県能登地方	37° 21.0' N	136° 46.8' E	12 km	M 3.4
⑨ 8月9日13時56分 震度2 : 輪島市鳳至町 震度1 : 七尾市能登島向田町*, 輪島市河井町*, 穴水町大町*	石川県能登地方	37° 21.9' N	136° 51.8' E	9 km	M 3.3
⑩ 8月11日01時18分 震度1 : 珠洲市正院町*	能登半島沖	37° 32.6' N	137° 21.0' E	13 km	M 2.8
⑪ 8月18日07時38分 震度1 : 珠洲市正院町*, 珠洲市大谷町*, 能登町柳田*	石川県能登地方	37° 27.3' N	137° 07.7' E	10 km	M 2.9
⑫ 8月19日01時48分 震度2 : 穴水町大町* 震度1 : 七尾市能登島向田町*	石川県能登地方	37° 11.1' N	136° 50.7' E	10 km	M 2.9
⑬ 8月24日21時06分 震度1 : 志賀町香能*	能登半島沖	37° 09.3' N	137° 37.8' E	11 km	M 2.7
⑭ 8月27日10時51分 震度1 : 志賀町富来領家町	石川県能登地方	37° 10.3' N	136° 47.4' E	7 km	M 2.5
⑮ 8月28日03時06分 震度2 : 輪島市鳳至町 震度1 : 輪島市河井町*	石川県能登地方	37° 20.8' N	136° 50.5' E	7 km	M 2.8
⑯ 8月29日11時17分 震度3 : 輪島市鳳至町, 能登町柳田* 震度2 : 七尾市能登島向田町*, 輪島市河井町*, 穴水町大町*, 能登町宇出津 震度1 : 七尾市本府中町, 七尾市袖ヶ江町*, 輪島市舳倉島, 輪島市門前町走出*, 珠洲市正院町*, 珠洲市大谷町*, 志賀町富来領家町, 能登町松波*	石川県能登地方	37° 24.9' N	137° 00.3' E	11 km	M 4.0
⑰ 8月29日11時30分 震度1 : 珠洲市正院町*	石川県能登地方	37° 28.2' N	137° 15.0' E	12 km	M 2.6

石川県で震度1以上を観測した地震について、石川県内の各地の震度を掲載しています。

\*の付いた観測点は石川県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点、他は気象庁の観測点です。

この資料は速報であり、後日の調査により修正することがあります。

※この資料に関する問い合わせ先 金沢地方気象台 地震担当 電話番号 076-260-1462

金沢地方気象台ホームページにも掲載しています。 <https://www.data.jma.go.jp/kanazawa/shosai/siryou.html>

「トップページ」>「気象台の刊行物・観測統計資料」>「農業気象速報・気象概況・地震概況・気象年報」から閲覧できます。

※本資料中のデータについて

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています

## 南海トラフ地震に関連する情報

「南海トラフ地震に関連する情報」は、南海トラフ全域を対象に地震発生の可能性の高まりについてお知らせするもので、「南海トラフ地震臨時情報」と「南海トラフ地震関連解説情報」があります。「南海トラフ地震臨時情報」は、情報名の後にキーワードを付記して「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」などの形で発表します。

<b>南海トラフ地震 臨時情報</b>	<b>発表 条件</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合</li> <li>○観測された異常な現象の調査結果を発表する場合</li> </ul>
-------------------------	------------------	---

キーワード	各キーワードを付記する条件
<b>調査中</b>	○観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
<b>巨大地震警戒</b>	○南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界において、マグニチュード8.0以上の地震が発生したと評価した場合
<b>巨大地震注意</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界において、マグニチュード7.0以上、マグニチュード8.0未満の地震が発生したと評価した場合</li> <li>○想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側50km程度までの範囲でマグニチュード7.0以上の地震が発生したと評価した場合</li> <li>○ひずみ計などで有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合</li> </ul>
<b>調査終了</b>	○巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

<b>南海トラフ地震 関連解説情報</b>	<b>発表 条件</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観測された異常な現象の調査結果を発表した後の状況の推移などを発表する場合</li> <li>○「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」の定例会合における調査結果を発表する場合（ただし臨時情報を発表する場合を除く）</li> </ul>
---------------------------	------------------	--

8月8日16時43分頃に日向灘を震源とするマグニチュード7.1（モーメントマグニチュード7.0）の地震が発生したため、8月8日17時00分に「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」を発表し、約2時間後の8月8日19時15分に「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を発表しました。

南海トラフ地震臨時情報は、必ず大きな地震が発生するというものではなく、これまで以上に地震が発生する可能性が高まっているという情報です。正しく情報を理解し、適切に備えることが重要です。

地震はいつどこで起きるかわかりません。日ごろからの地震の備えは重要です。

## 【防災事項】

- 1月1日に発生したM7.6の地震により揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっているので、復旧活動などを行う場合には今後の地震活動や降雨の状況に十分注意。やむを得ない事情が無い限り危険な場所に立ち入らないなど身の安全を図る。
- 地震は海域でも発生しており、大きな地震が発生した場合は津波が発生することがあるので、避難経路の確認などの備えも重要。
- 一連の活発な地震活動は当面継続するので、家具の固定、重量物の落下・転倒の防止を行うなど、強い揺れを伴う地震へ注意。
- 石川県では、地盤が脆弱になっている可能性が高くなっており、土砂災害の危険性が通常より高いと考えられる。

## 【概況】

石川県能登地方では、2020年12月から地震活動が活発で、2023年5月頃からさらに活発となったあと、いったん地震活動が2020年12月以降の状態に戻ったが、2024年1月1日のM7.6の地震により、最大震度7を観測するなど能登半島を中心に強い揺れとなり、地震活動の更なる活発化とともに地震の発生領域も広がった。

1月1日から8ヶ月以上が経過し、地震の発生数は増減を繰り返しながら、大局的には緩やかに減少してきているが、6月3日にM6.0の地震が発生するなど依然として地震活動は活発な状態。

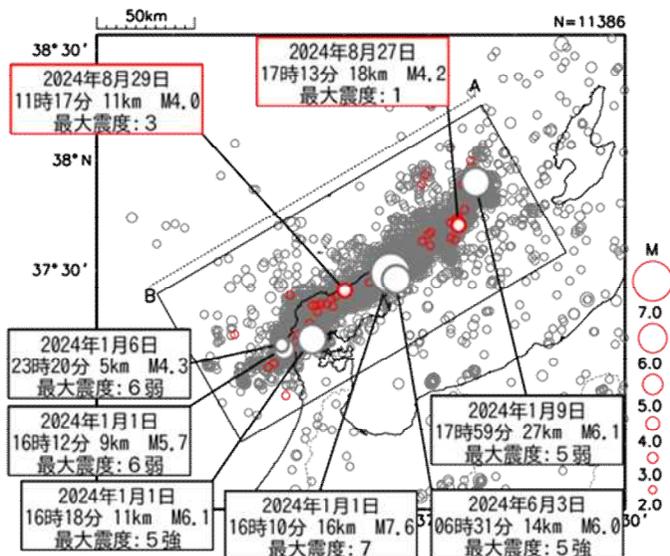
今期間（8月20日以降）、震度1以上の地震を6回観測した。今期間の最大規模の地震はM4.2の地震（8月27日17時13分、新潟県上越市で震度1、石川県内では震度の観測なし）で、最大震度を観測した地震はM4.0の地震（8月29日11時17分、輪島市、能登町で震度3）である。

※震度は震度計のある場所で観測したものを発表している。震度1以上の地震情報を発表していない場合でも、震源直上の現地では揺れや音などを感じていると考えられる（地下の浅いところで発生する地震の場合、震源直上の震度はマグニチュードの数値に相当する傾向が見られる。例えばM2程度なら震度2程度、M4程度なら震度4程度の目安）。

震央分布図 2020.11.1~2024.9.2 24時まで  
M2.0以上、深さ30km以浅

黒の吹き出しは、2024年1月1日以降の  
震度6弱以上またはM6.0以上の地震

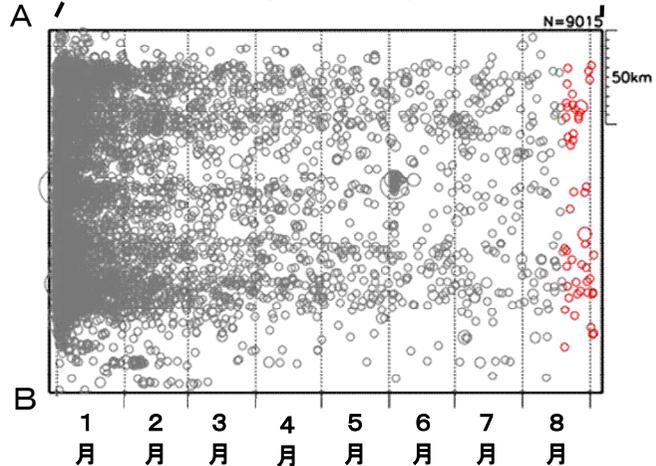
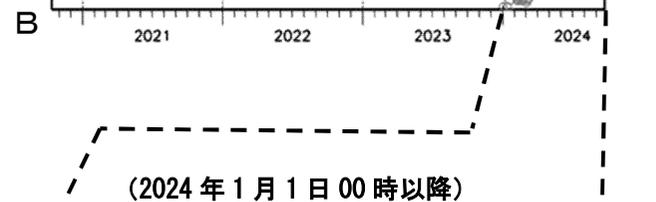
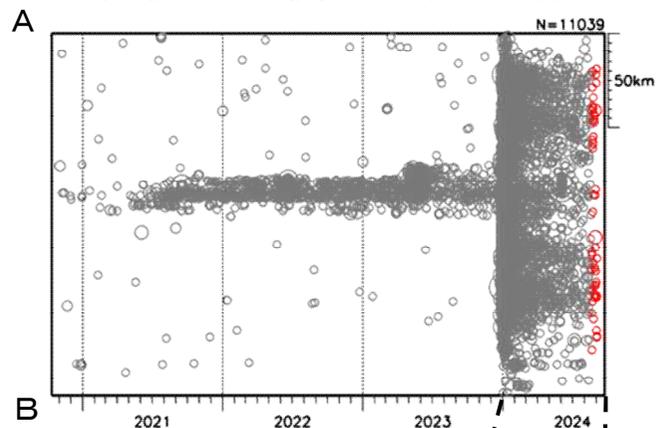
※8月20日以降の地震を朱色で表示  
(赤の吹き出しは期間内最大M及び最大震度の地震)



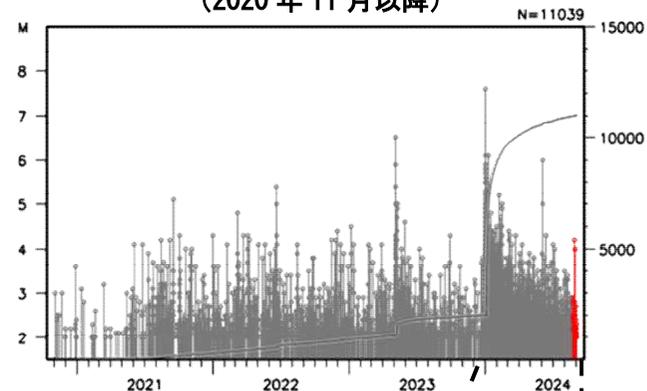
丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。  
表示している震源のうち、9月2日00時以降  
のものは速報値。

時空間分布図

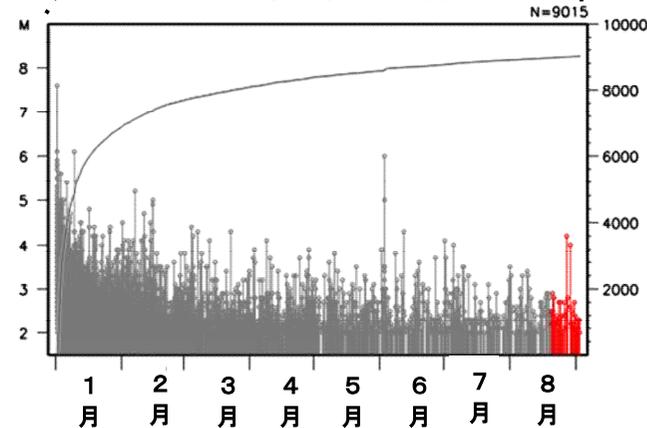
(矩形領域内:A-B投影、2020年11月以降)



(2020年11月以降)

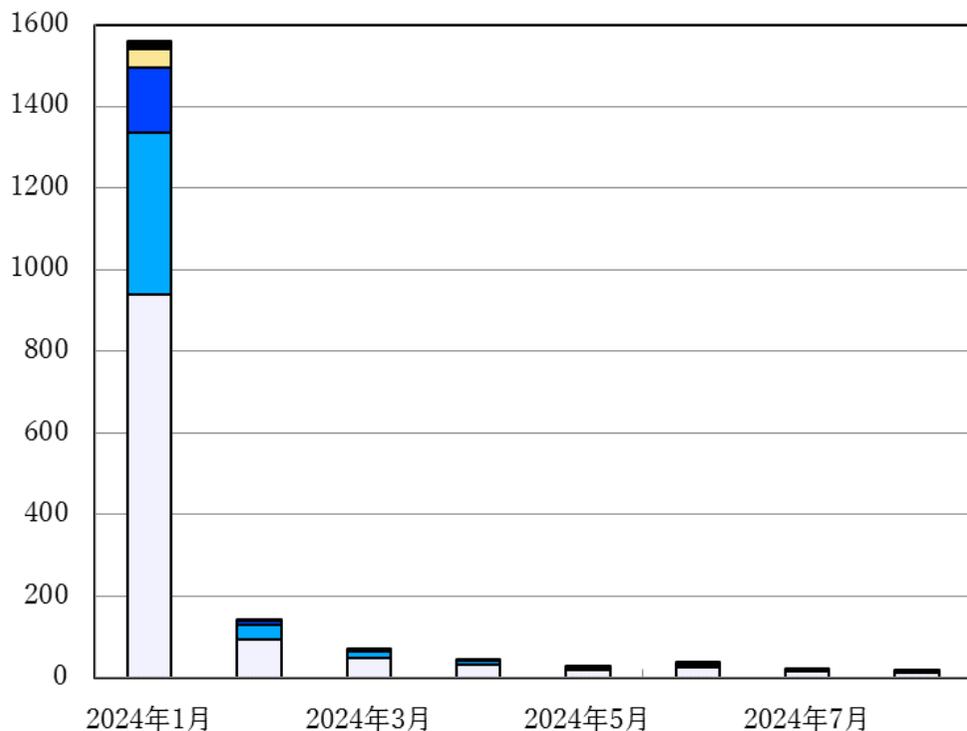


(2024年1月1日00時以降)

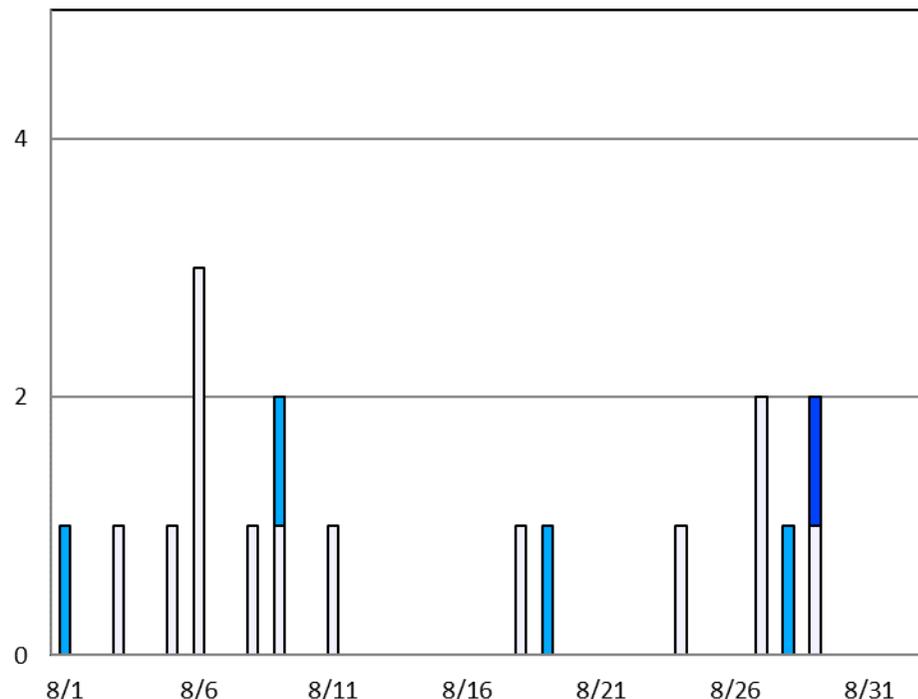


# 令和6年能登半島地震の日別・震度別震度回数(令和6年1月1日以降)

震度1以上の地震の月別回数(1月～8月)



震度1以上の地震の日別回数(8月1日～9月2日)



令和6年能登半島地震の地震活動による日別・震度別震度回数グラフ  
(2024年1月1日～9月2日24時まで)

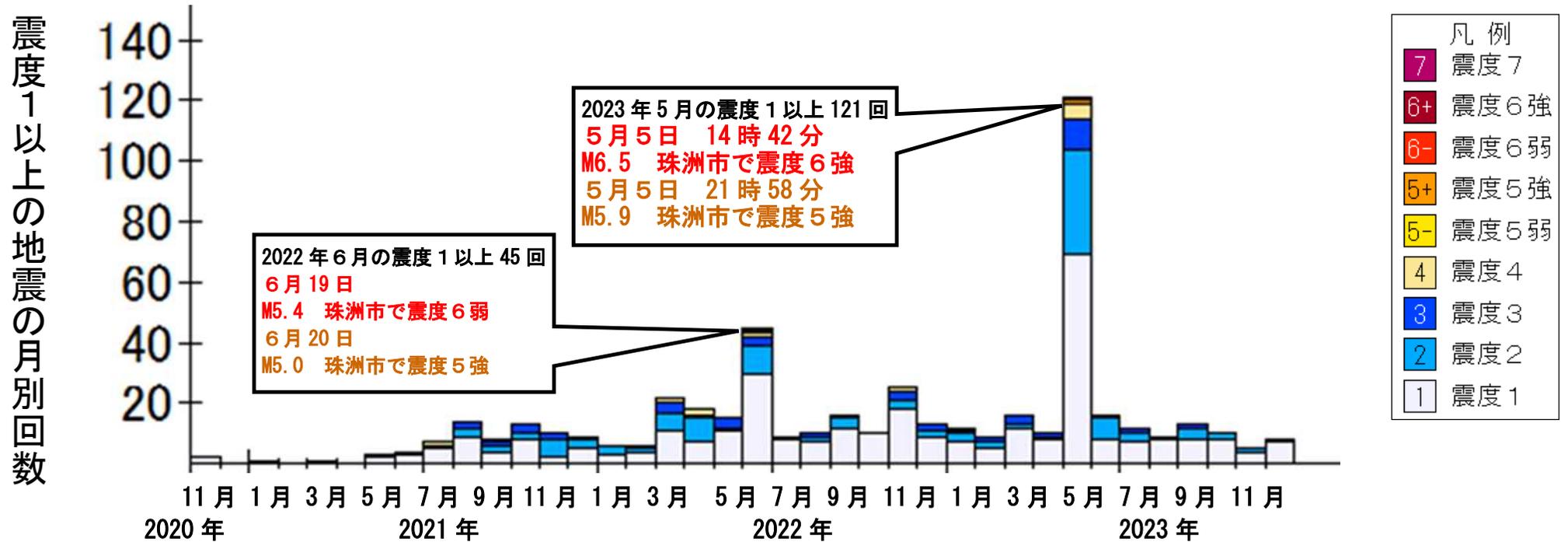
- 凡例
- 7 震度7
  - 6+ 震度6強
  - 6- 震度6弱
  - 5+ 震度5強
  - 5- 震度5弱
  - 4 震度4
  - 3 震度3
  - 2 震度2
  - 1 震度1

○ 1月に能登地方で震度1以上を観測した地震は1558回。1月1日から3日は1日100回を超えていたが、次第に回数は減少。

2月は144回、3月は70回、4月は45回、5月は28回、6月は35回、7月は20回、8月は18回、9月は0回、8月20日以降に震度1以上を6回観測した。

(注)掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

## 令和6年能登半島地震の地震活動による月別・震度別震度回数(令和5年12月31日まで)



令和6年能登半島地震の地震活動による月別・震度別震度回数グラフ  
 (2020年11月1日～2023年12月31日まで)

※令和6年能登半島地震の地震活動と防災事項については、下記のポータルサイトが充実していますので、こちらも参照願います(この資料も掲載しています)。

○金沢地方気象台HP「石川県能登地方の地震活動と防災事項ポータルサイト」

<https://www.data.jma.go.jp/kanazawa/shosai/notojishinportal.html>